

# PORT OF NAGOYA COLOR PLANNING MANUAL



## 名古屋港カラー計画 マニュアル

“ロマンと活気にあふれた港づくり”

## 1: カラー計画の目的

ロマンと活気にあふれた港づくりをめざして、様々な機能や形態の建築物、工作物の配色に一定のルールを用いることにより、地区のイメージを好ましい状態にし、港のゾーニングを明確にすることを目的としています。



## 2: カラー計画の役割

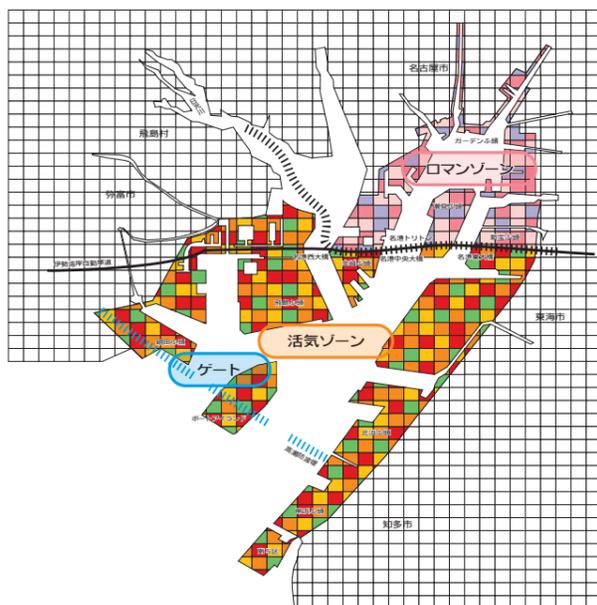
- 良好な景観を形成し、環境の質を高めることにより、魅力ある港空間を創造します。
- 地区の特性を表現する配色により、視覚的印象を強調し、地区のイメージを把握しやすいものにします。
- 多彩な色彩で港の個性を表現することにより、何度も訪れたいような愛着と誇りのある港にします。



## 3: カラー計画のストーリー

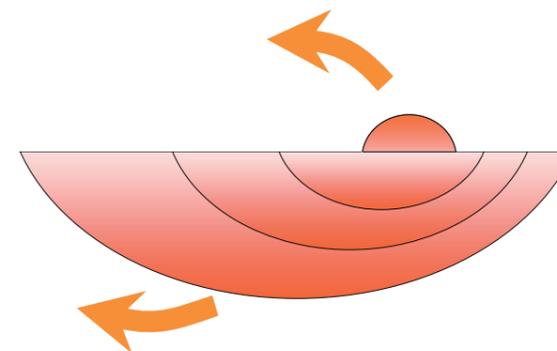
### (1) 港のゾーニング

名古屋港の現況や将来的な方向性、計画性などを考えて、伊勢湾岸自動車道の北側及び日光川以東を「ロマンゾーン」、南側から日光川以西を「活気ゾーン」に大きく区分けし、高潮防波堤を經由して北浜・南浜ふ頭に至る区域を「ゲート」として位置づけます。



### (2) サンライズロマン

ロマンゾーンから活気ゾーン、そしてゲートへと続く港風景を、限りない未来に向かい昇りゆく太陽にたとえ、夜明けの色合いが徐々に色味を帯び、そして賑わいのある色に変化し、色彩が鮮明になっていくというストーリーを配色のコンセプトにします。

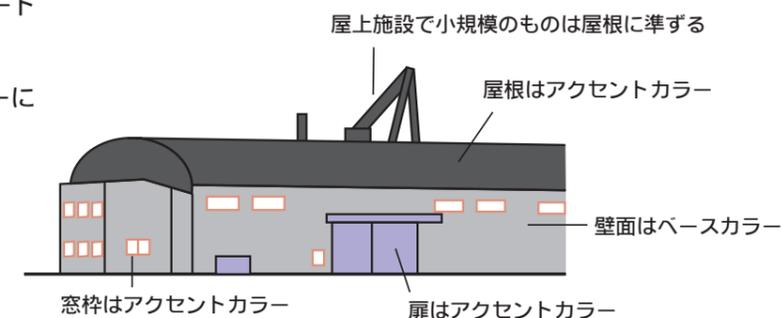


## 4: カラー計画の基本方針

サンライズロマンストーリーを計画のコンセプトに、配色基本方針を次のように考えます。

- (1) ロマンゾーン、活気ゾーン、ゲートに対応した配色にします。
- (2) ベースカラー、アクセントカラーにより演出します。

- 退色性を考慮に入れたカラーの選定
- スーパーグラフィック的な彩色の導入も検討
- 特別な建築物等の価値を考慮

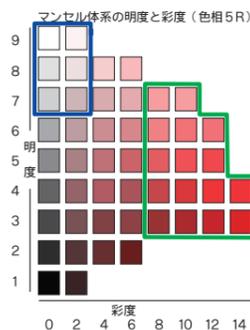


## 5: ゾーン別配色計画

各ゾーン毎に基本的なベースカラーとアクセントカラーの組み合わせ例を示します。

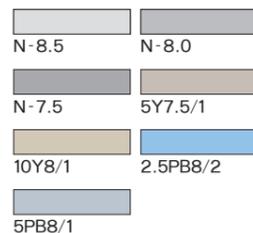
### 【活気ゾーン】

名古屋港の物流・生産の拠点であり、ガントリークレーンやコンテナ、工場や倉庫群、発電所や製鉄所があるとともに、大小の船舶が行き交い、活気ある港の風景が展開しています。



#### ベースカラー

明度 7以上 / 彩度 3以下



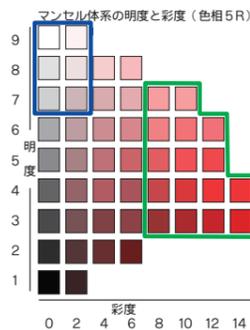
#### アクセントカラー

明度 無制限 / 彩度 8以上



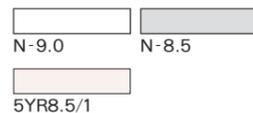
### 【ゲート】

外海(自然)と港(人工)を区別する高潮防波堤を中心とする地区で、名古屋港のゲートとしての性格を強くもち、海から港に入ってくる人々を迎え、また出航する船を見送っています。



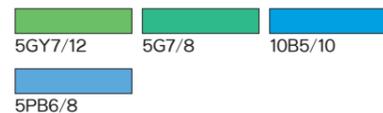
#### ベースカラー

明度 7以上 / 彩度 3以下



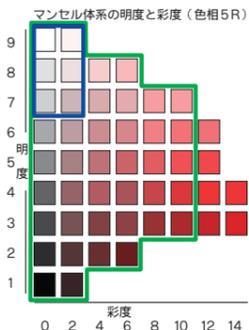
#### アクセントカラー

明度 無制限 / 彩度 8以上



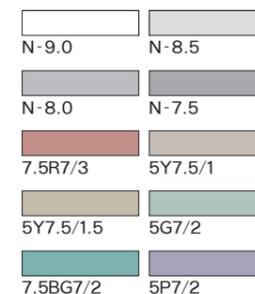
### 【ロマンゾーン】

名古屋港の最深部に位置するガーデンふ頭を中心とする地区で、海や港とふれあうことのできるロマンチックな交流の場として、一年中多くの人でにぎわっています。



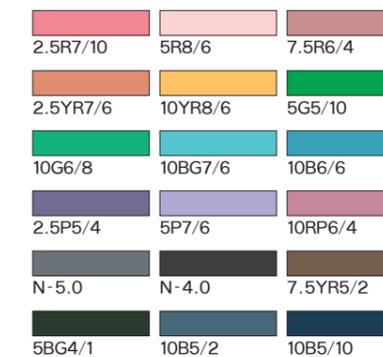
#### ベースカラー

明度 7以上 / 彩度 3以下



#### アクセントカラー

明度 無制限 / 彩度 10以下



※各ゾーンで他自治体が策定する景観法に基づく 景観計画等と重複する場合は、それを優先してください。  
※カラーチャートは例であり、配色を決定する際 には明度と彩度の基準を優先してください。  
※カラーチャートの下の符号はその色を表すマンセル記号(近似)です。

## 6: カラー整備方針

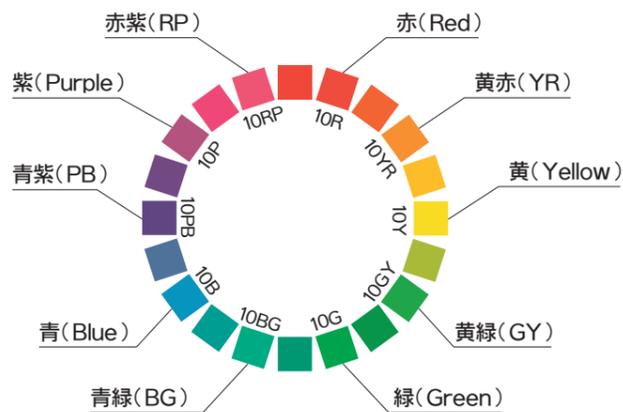
建築物の価値等に応じて、次のようなカラーの整備を行います。

| 分類        | 内容  | 留意点  |
|-----------|---|--|
| 建築物等の価値   | 歴史的・文化的・建築学的・景観上その他   | 歴史的・文化的・景観上重要と思われるものは別枠で検討します。<br>ポートビル・水族館・国際展示場・跳上橋              |
| 建築用途      | 倉庫・上屋・工場・事務所・娯楽的施設その他   | 主たる用途が 倉庫・上屋・タンク等を基本的な対象とします。<br>その他は、カラーの基本方針を尊重して配色のデザインをします。    |
| 建築物等の構成要素 | 屋根・屋上施設・壁面・扉・窓枠類<br>塔・煙突・タンク類・橋梁<br>岸壁及びその付属物・クレーン等装置類<br>その他 | これらの要素に関して、ベースカラー、アクセントカラーに塗り分けを検討します。<br>大面積の要素は基本的にベースカラーを配色します。 |
| 建築物等の構成素材 | コンクリート・タイル・銅板・スレート<br>その他                                     | カラーの整理に際し構成素材の違いを考慮します。  |

## 色の色相、明度、彩度とマンセル表色系について

### 1. 色相 (Hue)

有彩色のみがもつ属性。色合いの違いで赤や黄・青などがあります。

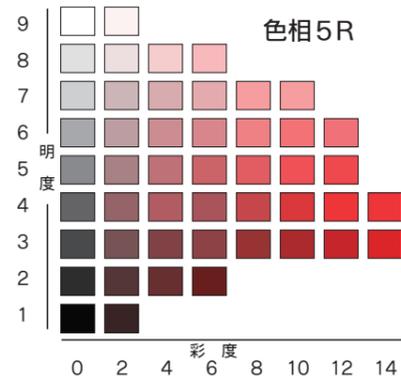


### 2. 明度 (Value)

色の明るさの度合い。有彩色・無彩色共にある属性で白や黄が高明度。紫や黒が低明度。

### 3. 彩度 (Chroma)

色の鮮やかさの度合い。灰色を全く含まない色は鮮やかで彩度が高い。灰色を含んだ濁った色は低いと表現します。白・灰色・黒は明度のみをもった色で、無彩色といえます。



### 表示記号の定め方

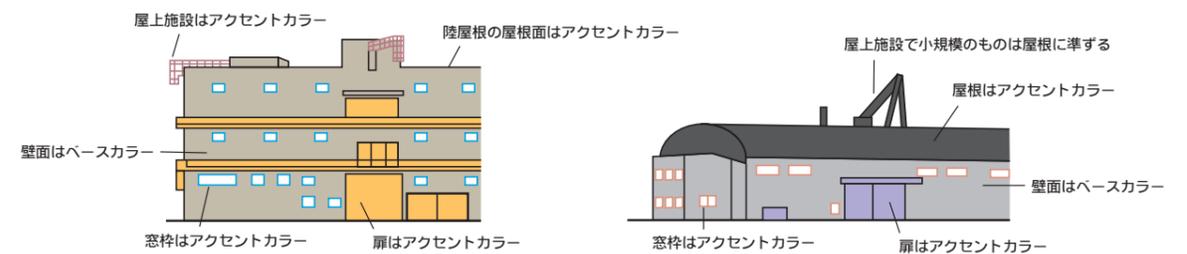
有彩色は色相H、明度Vおよび彩度CをHV/Cの形で、たとえば2.5R4/10と表し、“2.5R、4の10”と読みます。無彩色は記号Nをつけて、例えば、N8と表記します。

参考文献：日塗工2009年（E版）

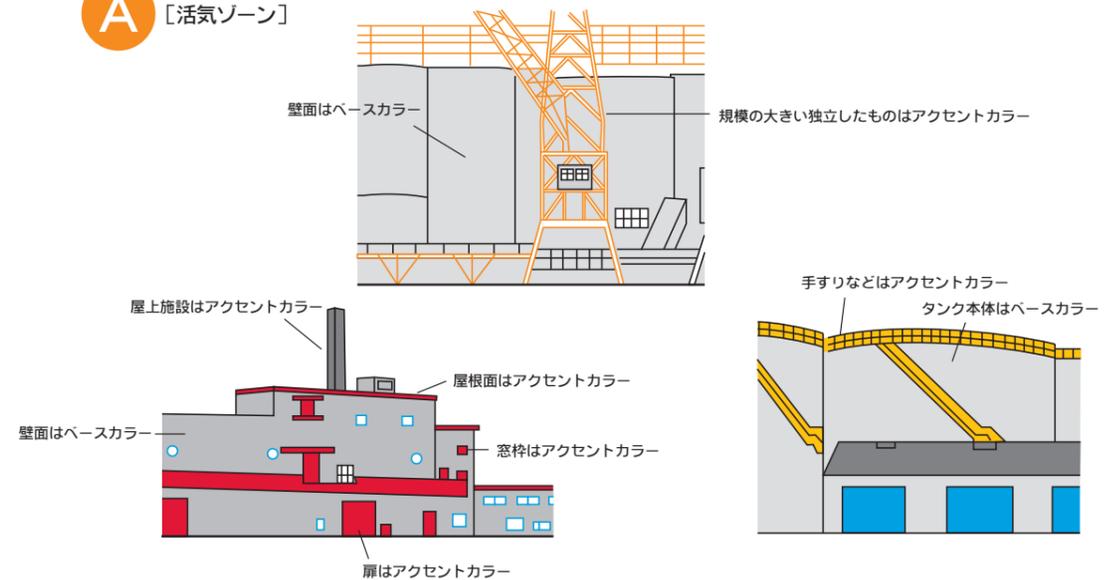
## 7: 配色計画例

ロマンゾーン、活気ゾーン、ゲートにおける建築物等に対してベースカラー、アクセントカラーの配色を例に示します。

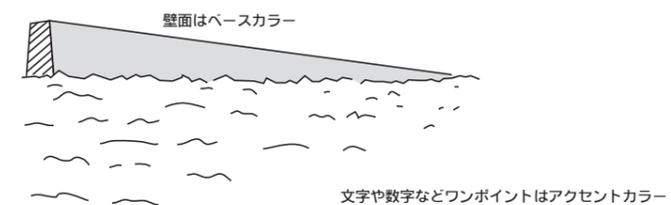
### R [ロマンゾーン]



### A [活気ゾーン]



### G [ゲート]



1995年発行／2013年第3版  
名古屋港管理組合企画調整室  
〒455-0033 名古屋市港区港町1番11号  
TEL (052)654-7856 FAX (052)654-7997



# PORT OF NAGOYA COLOR PLANNING MANUAL

- この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
- リサイクル適性の表示  
この印刷物は、Aランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。